

第43回くまもと市民ボランティア週間事業開催



令和6年11月9日（土）に第43回くまもと市民ボランティア週間を開催いたしました。午前中は、ボランティア活動の啓発・普及を目的にパレードを行いました。済々黌高校応援団を先頭に、熊本国府高校及び熊本中央高校の吹奏楽部の演奏に合わせ、第一高等学校バトントワリング部のパフォーマンスに続き、関係団体や高校生がパレードに参加してくれました。総勢183名でのパレードに、多くの人がパフォーマンスや演奏に足を止め多くの拍手をいただきました。午後から市民会館大会議室にて、キーワードを災害としてボランティア講演会を行いました。

第1部は、政木ゆか氏より熊本地震発災直後からのラジオ放送での活動報告と熊本地震をテーマとした絵本の朗読をしていただきました。

第2部では、引き続き政木ゆか氏の進行にて石川県珠洲市社会福祉協議会の神徳氏、熊本市西区役所保健福祉部長の中川氏を招き、「令和6年能登半島地震」と「平成28年熊本地震」について語っていただきました。参加者から熊本地震を振り返ることができた。メディアでは分からない能登半島地震での被害や支援内容が聞けて良かったなどの感想が延べられ、参加者197名の大きな拍手が送られました。



<能登半島災害支援募金>

講演会受付に募金箱を設置させていただきました。総額70,000円の募金が集まり、珠洲市社会福祉協議会へ緊急支援金として送金させていただきました。皆様のご協力ありがとうございました。

